

資料2

食の安心・安全に関する取組の進捗状況について

- 食の安心・安全プロジェクトの取組について
 - ・ きょうと信頼食品登録制度に係る登録状況 1
 - ・ きょうと食の安心・安全情報提供協力店一覧 2
 - ・ 信頼づくりに係る取組について 4
- 生活衛生室の取組について
 - ・ 「きょうと食の信頼確保セミナー」の実施結果 9
- 消費生活安全センターの取組について
- 農産流通課の取組について
 - ・ GAPについて 10
- 畜産課の取組について
 - ・ 京都たまご・鶏肉 食の安心の集い（仮称）について 22

きょうと信頼食品登録制度に係る登録状況

平成19年9月7日現在

◇登録食品及び事業者

登録番号	事業者名	業種	食品数	備考
18-001	(株)伊賀屋食品工業	豆腐	2	城陽市
18-002	(有)久在屋	豆腐	13	京都市
19-001	木久豆腐店	豆腐	4	京都市
19-002	永井の純とうふ	豆腐	5	京都市
19-003	(株)てが	漬物	17	京都市
19-004	にがりや	豆腐	3	長岡京市
19-005	(株)はま一	蒲鉾	37	京都市
19-006	(株)オノウ工	総菜	28	京都市
19-007	(株)もり	漬物	6	京都市
19-008	(株)共和食品	珈琲	15	久御山町
合計	10業者		130	3市1町

◇登録申請済

業種	事業者数	工場数
豆腐	3	3
漬物	4	6
蒲鉾	1	1
総菜	5	5
珈琲	1	1
パン	1	1
合計	15	17

◇総数

業種	事業者数
豆腐	9
漬物	8
蒲鉾	2
総菜	6
珈琲	3
パン	3
納豆	3
米菓	
製麺	
湯葉	
合計	34

◇登録申請協議中

業種	事業者数	工場数
豆腐	1	1
漬物	2	2
蒲鉾	0	0
総菜	0	0
珈琲	1	1
パン	2	2
納豆	3	3
合計	9	9

◇ きょうと食の安心・安全情報提供協力店一覧

◆ 京都府と連携して情報提供に御協力いただいているお店の一覧表です。

会社名	店舗名	ホームページアドレス	店舗紹介
株式会社 西友	亀岡店	http://www.seiyu.co.jp/index.shtml	http://www.seiyu.co.jp/CGI/shop/search.cgi
	山科店		
	桂店		
	三条店		
	下鳥羽店		
	長岡店		
スーパーマーケット NISHIYAMA	前田店	http://www.k2nishiymama.com/index.html	http://www.k2nishiymama.com/index.cgi
	荒河店		
株式会社マツモト	五条店	http://www.super-matsumoto.co.jp/map/index.htm	http://www.super-matsumoto.co.jp/map/index.cgi
	上桂店		
	大原野店		
	伏見店		
	向日店		
	うまほり店		
	ピアタウン店		
	中央店		
	荒塚店		
	大井店		
	千代川店		
	八木店		
	みその店		
	新そのべ店		
	あやべ店		
株式会社ユーストア	精華台店	http://www.u-store.co.jp/index.html	http://www.u-store.co.jp/detail/index02.htm
株式会社いととめ	EAT店	http://www.itotome.net/	http://www.itotome.net/
株式会社平和堂	アル・プラザ城陽	http://www.heiwado.jp/index.htm	http://www.heiwado.jp/profile/kyoto.html
	アル・プラザ亀岡		
	アル・プラザ宇治東		
	アル・プラザ京田辺		
	アル・プラザ醍醐		
	小倉店		
	大久保100BAN		
	フレンドマート宇治店		
	フレンドマート長岡京店		
	フレンドマート・G 宇治市役所前店		
	フレンドマート御蔵山店		

会社名	店舗名	ホームページアドレス	店舗紹介
株式会社エーコープ京都	洛西大枝店	http://www.acoopkyoto.co.jp/sales/sales_01.html	
	男山店		
クオリティーフードマーケット (株式会社 モリタ屋)	四条猪熊本店	http://www.moritaya-net.com/restaurant/ofm.html	
	吉祥院店		
	生鮮館さとのまえ	http://www.seisenkan-nakamura.co.jp/	
	生鮮館しめい		
	生鮮館かみがも		
	生鮮館にしがも		
	生鮮館きぬがさ		
	生鮮館なかむら下鴨店		
	スーパーなかむら堀川店		
株式会社なかむら	スーパーなかむら白川店		
	スーパーなかむら一乗寺店		
有限会社山科食品 フードショップラクト	フードショップラクト	http://homepage3.nifty.com/fs-racto/	http://www.racto.jp/floor/b1f/b1_01.html
京都生活協同組合	府内24店舗	現在、登録に向けて協議中	

現在、協議中を含めて74店舗（平成19年9月7日現在）

◆ きょうと食の安心・安全情報（メールマガジン）

◆ 隔週1回、府民の皆様に食情報を提供しています。

- パソコンによる情報提供：171名
- 携帯電話による情報提供：103名

合 計 274名

（平成19年9月7日現在）

平成19年度 第1回きょうと食の安心・安全意見交換会

1 日 時：平成19年6月8日（金） 午後2時～午後4時30分

2 場 所：京都生協コープパリティ（京都市）

3 出席者：消費者団体11名、京都府6名

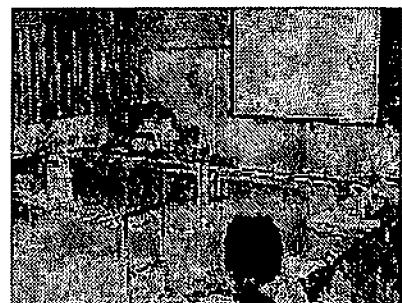
4 テーマ：農畜産物のトレーサビリティについて

5 概 要：

◆ 京都府におけるトレーサビリティの取組について

京都府における鶏卵・鶏肉や農産物（京のブランド产品）のトレーサビリティの取組について説明

※ 「トレーサビリティ（生産履歴情報追跡）システム」とは、
食品の生産・加工・流通の各段階で記録を取り、管理すること
によって、食品がたどってきた過程を追跡可能にするシス
テムです。



【パワーポイントによる説明】

◆ トレーサビリティの体験

「鶏卵・鶏肉・京野菜」を手に取ってトレーサビリティを体験し、その後店舗で商品を確認



【トレサ体験の様子】



【店舗で商品の確認】

◆ 意見交換（主な意見）

- 説明は簡単で分かりやすかった。意見交換も活発でよかったです。
- 「食の安心・安全」にとって、トレサは重要。対象となる品目をもっと増やしてほしい。
- 消費者と行政の参加だけでなく、生産者の声も聴きたい。
- 本日の内容を活用して、団体内部で研修会などを開催したい。

平成19年度 第2回きょうと食の安心・安全意見交換会

1 日 時：平成19年8月2日（木） 午後1時から午後3時まで

2 場 所：京都府中丹家畜保健衛生所（福知山市）

3 出席者：消費者団体12名、京都府16名

4 テーマ：家畜生産における防疫対策について

5 概 要：

- ◆ 「家畜保健衛生所」の業務について
 - ・ 家畜保健衛生所の役割や沿革、業務の内容などについて説明

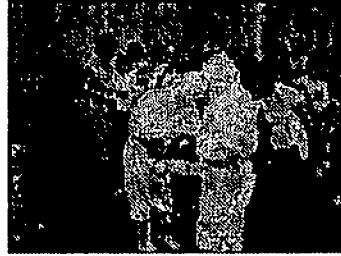


【パワーポイントによる説明】

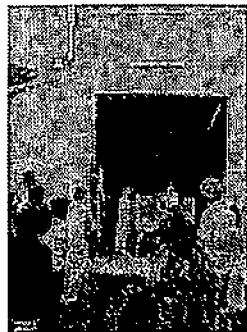
- ◆ 鳥インフルエンザについて
 - ・ 鶏肉・鶏卵の安全性や京都府の対応などについて説明



【検査機器などの説明】



【鳥インフルエンザ検査採材】



【BSE検査採材】

- ◆ 意見交換（主な意見）

- ・ 実際に現場を見るのは、新鮮で有意義であり、理解が深まった。
- ・ 食の安全性を守るためにには、大変な努力がいることが理解できた。
- ・ 今回のような食の安心・安全を確保する取組が一層拡充されることを期待する。
- ・ 今後、府職員による出前講座を是非お願いしたい。また、本日の内容を活用して、団体内部で研修会などを開催したい。



【意見交換の状況】

平成19年度 食の安心・安全セミナー 開催（予定）状況

地 域	開 催 日	開催場所	内 容	開催主体
山 城	平成19年 8月24日	宇治市、久 御山町 約30名	◆「京都府南部総合地方卸売市場」(宇治市) の見学 ◆「久御山町農産物直売所」の見学 ◆市場関係者からの説明	山 城 広域振興局
南 丹	平成19年10月19日から 11月19日までの間で1 回	未 定	◆テーマ 「食と農が結ぶ人の健康・地域の元気(仮 称)」 ◆講演、パネルディスカッション	南 丹 広域振興局
中 丹	平成19年 10月	福知山市	◆講演 ◆質疑応答	中 丹 広域振興局
丹 後	平成19年 8月28日	京丹後市 (アリセンター大館) 166名	◆講 演 「食品添加物の正しい理解」 講師：安部 司 (ジャーナリスト、「食品の裏側」著者) ◆意見交換	丹 後 広域振興局

平成19年度 食に関する座談会 開催（予定）状況

地 域	開 催 日	開 催 場 所	内 容	開 催 主 体
山 城	平成19年 10月4日	向日市 (向日市民館)	◆座談会 「食の安心・安全と食品の表示について」 ◆食品表示クイズ ◆意見交換	山 城 広域振興局
	平成19年 12月頃	木津川市 (仙崎保健所)	◆座談会 食品の適正表示、食品加工における衛生管理	
	平成20年 2月中旬	山城北保健 所管内	◆座談会 「食の安心・安全について（仮題）」	
南 丹	平成19年 8月21日	振興局管内 20名	◆南丹おいしい食の親子調査隊 食料生産現場の見学、農業総合研究所における農業体験講座	南 丹 広域振興局
中 丹	平成19年 11月頃	未 定	◆座談会 食品表示等について ◆意見交換	中 丹 広域振興局
丹 後	平成19年 10月	京丹後市	◆講 義 「こだわり農産物の生産と丹後地域の地 産地消」 ◆生産現場見学等	丹 後 広域振興局

平成19年度「きょうと食の安心・安全フォーラム」について（素案） ～タイムリーなテーマを選定する～

1 目 的

食品関連事業者や行政から食の安心・安全情報を積極的に提供するとともに、食品関連事業者団体と消費者団体が交流や学習活動などを行い、信頼づくりを推進する。

2 事業内容

第1部 食の安心・安全セミナー

① 基調講演

「ポジティブリスト制」や「食品表示」など、消費者の最も関心の高いものをテーマとした基調講演を行う。

② パネルディスカッション

基調講演をテーマとしてパネルディスカッションを行う。

第2部 食の安心・安全交流会

試食をしながら（展示を見ながら）、その食品の説明（原材料や生産・製造工程）を受け、食品生産・製造についての理解を深める。

3 主 催

きょうと食の安心・安全フォーラム実行委員会

京都府農業協同組合中央会、社団法人京都府食品産業協会、京都府生活協同組合連合会、NPO法人コンシューマーズ京都、京都府

4 開催場所、時期

① 開催場所

京都市内

② 開催日

平成20年1月下旬

③ 開催時間

午前10時から午後3時まで

5 参集範囲

消費者、食品関連事業者、行政 200名（一般公募）

「きょうと食の信頼確保セミナー」の実施結果

衛生・薬務総括室生活衛生室

広域に流通する食品の製造・販売を行う京都府内の主要な事業者を対象に、平成19年7月から9月にかけて、食の安心・安全の確保、消費者から信頼されるより質の高い事業・経営をめざし、食品衛生法施行条例に規定する衛生管理手法や自主的な衛生管理の実施、食品衛生法第3条に規定する責務の遵守など、関係法令を尊守する取組を更に推進させるため、府内3地域において、上記セミナーを開催しました。

▶ 実施内容

- 講話『信頼される企業になるために～雪印乳業の取り組み～』
講師 雪印乳業（株）社外取締役 日和佐 信子氏 他
- 府内事業者の取組状況紹介（発表者 府内延6事業者）
- 意見交換会（10名程度のグループに分けて意見交換）

▶ 実施結果

- 参加者数 83事業所 115名
- 参加者からの主な意見・感想等
 - ・他社の取組を聞くことができて、今後の自社での取組を進める上で、非常に参考になった。
 - ・有意義な研修会なので今後も継続して開催し、相互啓発の機会を設けて欲しい。
 - ・一度失った信頼を回復するのはいかに大変であるかがわかり、日常的な自主管理の重要性を感じた。



講話（雪印㈱石川氏）



意見交換会

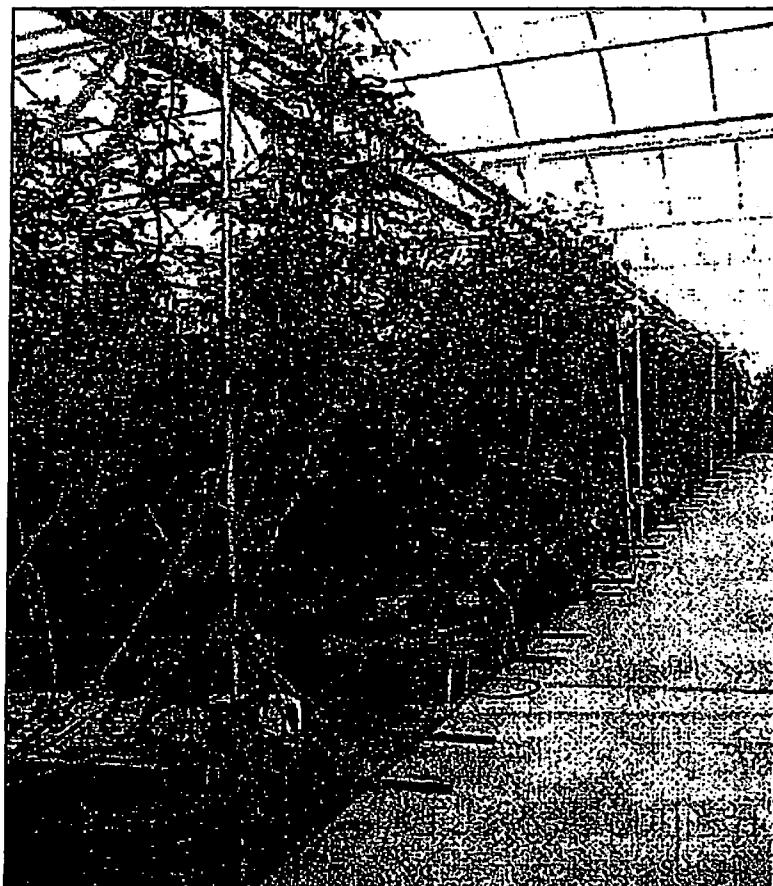
▶ 各地域会場の実施概要

	第1回(南部会場) 7/6(金) 宇治市中央公民館	第2回(北部会場) 7/31(火) 中丹労働者福祉会館	第3回(中部会場) 9/5(水) 南丹市国際交流会館
参加者	33事業所 46名	27事業所 34名	23事業所 35名
① 講 話	雪印乳業（株）社外取締役 日和佐信子 氏	雪印乳業（株） 西日本品質保証センター長 石川秀敏 氏	(同左)
② 取 組 発 表 事 業 者	明治乳業株式会社 京都工場 (乳製品・乳製品製造業) 株式会社 吉田喜 (そうざい製造業)	キリンビバレッジ株式会社 舞鶴工場(清涼飲料水製造業) 株式会社 ポテトフーズ 関西工場 (そうざい製造業)	株式会社湖池屋 京都工場 (莫子製造業) 第一化成株式会社 亀岡食品工場(乳製品製造業)

【生産者用】

基礎GAP（施設野菜）

工程管理を始めてみませんか！



この『基礎GAP（施設野菜）』は
法令遵守事項、農業環境規範を**必ず実践する項目**に、
土壌の有害物質汚染防止、病原性汚染防止を**重要項目**にしています。

住 所

氏 名

目 次

○ チェックシート

(1) 準備	• • • • • • • •	P. 1
(2) 育苗	• • • • • • • •	P. 3
(3) 栽培管理	• • • • • • • •	P. 4
(4) 収穫・調製・出荷	• • • •	P. 6
(5) 全般	• • • • • • • •	P. 7
○ 来年に向けて	• • • • • • • •	P. 8

※必ず読んでください

記入にあたって・・・

- ・ 住所、氏名は必ず記入しましょう。
- ・ 農作業が終わったら、忘れないうちに「チェック」欄の□をチェックしてみましょう。チェックした日付を書いておくと、記録の点検の際に役立ちます。
- ・ 余白には、農作業の日付、その日のお天気のほか、農作業をしている時に気づいた点を書いてみましょう。
- ・ 「来年に向けて」は、思いついたことを何でも書きましょう。周りの生産者や産地の担当者、指導者と相談して記入すると効果的です。

(1) 準備

チェック項目	チェック(日付)
<p>必ず実践しましょう</p> <p>① 研修会参加やパンフレットなどにより情報を収集しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>必ず実践しましょう</p> <p>② 栽培マニュアル、栽培基準を読みましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>〔施設土耕栽培のみ〕</p> <p>必ず実践しましょう</p> <p>③ 堆肥等の有機物の施用による土づくりを行いましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>〔養液栽培については〕</p> <p>必ず実践しましょう</p> <p>〔施設土耕栽培については〕</p> <p>病原微生物防止対策として重要です</p> <p>④ 用水の水源は何か知っていますか(河川、地下水、ため池など)。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()

チェック項目	チェック（日付）
<p>〔施設土耕栽培については〕</p> <p>土壤の有害物質汚染防止対策として重要です。</p> <p>⑤ 土壤のカドミウム、ヒ素等の有害物質による汚染はないかどうか、土地の生産履歴やほ場の周辺環境を確認しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>※チェックしたい項目を自由に書いてみましょう</p> <p>⑧</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()

(2) 育苗〔自ら育苗を行っている場合〕

チェック項目	チェック(日付)
① 種子証明書・購入伝票を保管していますか。	<input type="checkbox"/> 月 日()
必ず実践しましょう ② 農薬は、栽培マニュアルや農薬ラベルに記載されている薬剤、使用量を守って使用しましたか。	<input type="checkbox"/> 月 日()
※チェックしたい項目を自由に書いてみましょう ③	<input type="checkbox"/> 月 日()
④	<input type="checkbox"/> 月 日()

(3) 栽培管理

チェック項目	チェック(日付)
<p>〔養液栽培については〕</p> <p>必ず実践しましょう</p> <p>① 培養液に使用する水の水質検査を行いましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>必ず実践しましょう</p> <p>② 給水設備は正常に稼働し、定期的にメンテナンスを実施していますか。また、定期的に清掃を実施していますか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日() <input type="checkbox"/> 月 日()
<p>必ず実践しましょう</p> <p>③ 肥料又は液肥は、栽培マニュアルによる施肥基準に基づいて施用しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日() <input type="checkbox"/> 月 日()

チェック項目	チェック（日付）
<p>必ず実践しましょう</p> <p>④ 農薬は、栽培マニュアルや農薬ラベルに記載されている薬剤、使用量を守って使用しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日() <input type="checkbox"/> 月 日() <input type="checkbox"/> 月 日()
<p>⑤ IPM（総合的病害虫・雑草管理）実践指標の管理ポイントをチェックしましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日() <input type="checkbox"/> 月 日() <input type="checkbox"/> 月 日()
<p>※チェックしたい項目を自由に書いてみましょう</p> <p>⑥</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>⑦</p>	<input type="checkbox"/> 月 日() <input type="checkbox"/> 月 日()

(4) 収穫・調製・出荷

チェック項目	チェック(日付)
<p>病原微生物防止対策として重要です</p> <p>① 収穫コンテナの洗浄等収穫物の病原性微生物等による汚染予防対策を行いましたか。 (収穫ごとにチェックしましょう)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • <input type="checkbox"/> 月 日() • • • • •
<p>必ず実践しましょう</p> <p>② 農薬使用の収穫前日数を確認し、適期収穫を行いましたか。 (収穫ごとにチェックしましょう)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • <input type="checkbox"/> 月 日() • • • • •
<p>③ 選別・調製作業前に作業者の健康状態を確認しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>※チェックしたい項目を自由に書いてみましょう ④</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()

(5) 全般

チェック項目	チェック（日付）
<p>必ず実践しましょう</p> <p>① 作業機械等は定期的な点検・整備を実施しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>必ず実践しましょう</p> <p>② 暖房機器の定期的な点検・整備を実施しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>必ず実践しましょう</p> <p>③ 温室内の保温対策（被覆の隙間の点検・補修等）を実施しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>④ 肥料や農薬を整理・整頓して保管していますか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>必ず実践しましょう</p> <p>⑤ ハウス用ビニールやマルチなどは業者委託などにより適正に廃棄しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>必ず実践しましょう</p> <p>⑥ 肥料や農薬の使用状況など栽培履歴の記帳を行い、購入伝票とともに保管しましたか。</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()
<p>※チェックしたい項目を自由に書いてみましょう</p> <p>⑦</p>	<input type="checkbox"/> 月 日()

来年に向けて

反省点や改善すべき点を自由に書いてみましょう

メモ

気付いたことをメモしておきましょう。

農作業の生産管理(GAP)は、
「今やっている農作業を記録に残し、
改善していく」取組です。

①計画(Plan)

農作業の計画を立て、
チェックリスト
(点検項目)を定めます。

②実行(Do)

チェックリストを
確認し農作業を行い、
記録します。

・うっかり忘れたなんて
ことが防げますよ。

- ・たい肥を入れたので化学肥料
はもう少し減らせたかな。
- ・発生予察情報を読んでおけば、
農薬を使わずに済んだかな。

③見直し・改善(Action)

改善すべき点を見直し、
次回の作付けに役立て
ます。

④点検・評価(Check)

記録を点検し、改善
できる部分を見つけ
ます。

肥料や農薬の使用を生産履歴記帳などで
記録していれば、それをベースに
取り組むことができます。

京都府産たまご・鶏肉 食の安心の集い（仮称）開催要領（案）

1 目的

府民が日頃抱いている卵や鳥肉に関する疑問や鳥インフルエンザと卵、鶏肉との関連について、正しく認識してもらうことを目的に開催。

2 日時

平成19年11月10日（土） 14：15～15：45

3 場所

アバンティーホール（京都駅前）

4 主催

京都府、京都府養鶏生産者協会、（共催：京都府畜産技術連盟）

5 内容

(1) あいさつ（京都府：副知事又は農林水産部長、生産者協会：中澤会長）

(2) 講演（30分）

「鳥インフルエンザってどういう病気」

講師 京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター
センター長 大槻公一氏

<質疑応答（10分）>

(3) 安全性確保のために実施されている生産現場での取組（40分～）

○たまご、とりにくが生産から消費者に届くまで

・京都府が推進している鶏肉・鶏卵のトレーサビリティ

・卵の適切な取扱や保存方法

○とりにく、たまごクイズ（豪華景品付き）

(4) 子供対象のたまごつかみゲーム

6 参集範囲

府民、関係機関及び団体等（約200名）

7 その他

○府民の参加は、事前申し込み

○卵の参加者無料配布